

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2003-319097(P2003-319097A)

【公開日】平成15年11月7日(2003.11.7)

【出願番号】特願2002-121638(P2002-121638)

【国際特許分類第7版】

H 04 M 11/08

H 04 B 7/26

H 04 N 5/765

H 04 N 5/92

H 04 N 5/93

H 04 Q 7/38

【F I】

H 04 M 11/08

H 04 B 7/26 M

H 04 B 7/26 109 T

H 04 N 5/91 L

H 04 N 5/92 H

H 04 N 5/93 E

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月25日(2005.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1と第2の2種類のデータと該データの同期情報を含む情報を受信する手段と、上記データの記憶部と、現在時刻を数える時計と、表示部と、処理部と有し、上記処理部は、上記2種類のデータを分離する手段と、上記表示部に表示する第1の情報を復号化する手段と、上記現在時刻と上記同期情報を基づき上記第1の情報を上記表示部に表示する手段と、上記第2の情報を外部処理装置に出力する手段とを制御することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

上記制御部は表示部に表示する第1のデータを第2のデータと切り換える手段を制御することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

第1のデータと、該第1のデータと外部処理装置が別に受信する第2のデータとを連動表示させるための同期情報を含む情報を受信する手段と、上記情報の記憶部と、現在時刻を数える時計と、表示部と、制御部と有し、上記制御部は、上記同期情報を基づいて交換情報をネットワークを介して接続される上記外部処理装置に出力する手段と、上記現在時刻と上記情報に含まれる時刻情報を基づき第1の情報を再生して上記表示部に表示する手段とを制御することを特徴とする情報処理装置。

【請求項4】

上記制御部は、上記交換情報を応答が上記時刻情報までないとき、上記第1のデータが優先処理データの場合には上記表示部への表示後、該表示した旨を上記外部処理装置

へ通知する手段と、上記第1のデータが優先処理データでない場合には、再生待ちが可能か判定する手段と、再生待ち不可の場合に該データを削除する手段と、上記外部処理装置に該データを削除したことを見知らせる手段とを制御することを特徴とする請求項3記載の情報処理装置。

【請求項5】

上記制御部は、上記表示装置への接続が無効となっている場合に、未接続状態である旨を上記表示手段に表示する手段を制御することを特徴とする請求項1乃至4の何れかに記載の情報処理装置。